

タヒチヌイトラベル発

2014年7月25日発信

イアオラナ！現地旅行社タヒチヌイトラベルが発信する、タヒチのプチ情報です。

皆様、こんにちは！

日本は少し遅めに梅雨が明けたと思ったら、いきなりの全国規模猛暑とのこと…皆様、くれぐれもお身体ご自愛くださいませ。タヒチはまだまだ乾期、朝夕涼しい日々を過ごしております。南国の島、タヒチに避暑…。一昔前だと変な感じですが、この時期の日本からは本当にそんな感じですね…。今からいらっしゃるお客様、羽織るものをお忘れなく！

では、避暑に来られない皆様には、少し涼しい画をお届けしましょう。

少し遅めですが、今年もタヒチにクジラが来島しました。これから、およそ11月になるまでの3か月ほど、子育てや繁殖の為に南極から移動してきたクジラが近辺を周遊するので、ポリネシア内オーストラル諸島（ルルトツが有名）、ソシエテ諸島（タヒチ、モーレアが有名）、ツアモツ諸島（ラッキーなら…）などでご覧いただく事が出来ます。最近有名なのはルルトツ、その透明度は圧巻です。

ですが、ルルトツまで行かずとも、国際線発着地のタヒチ島や船で30分のモーレア島でもクジラに会えるチャンスがあります。離島で5泊、タヒチで1泊が最も人気のご旅程ですが、この時期は、モーレア以外は離島を1泊減らしてタヒチ島での滞在を伸ばし、その期にクジラに会いに行ってもいいかもしれません？

タヒチで見られるクジラは「ザトウクジラ」で、これは日本でも沖縄の座間味などが有名ですが、3月なので気温水温ともに低く、水着1枚でスノーケリング!とはなかなかいきません。ですが、南半球ここタヒチでは、11月までそれが可能。くじらにも人にもパラダイス♪です。もちろん、クジラは野生動物ですので、確実に会えるとお約束は出来ないのですが、目の前の海の中でクジラが踊っている姿を想像すると、微笑ましいのです。

是非、この機に会いに来てください！

※ちょっとメモ：一番水温の下がる9月頃で25-6度位（タヒチ、モーレアの場合）です。8-9月は水から上がった後、風が少し冷たいのでウインドブレーカーやポートコートをお持ちになると良いですよ。ホエールウォッチングツアーにはマスクやフィンの貸出ですが、ご自身の物をお持ちの方は、マイギアをお持ちください！やはり水中での動きやすさが違います！



↑2枚の撮影に使ったカメラはコンデジ（コンパクトデジタルカメラ）で、10000円前後の物です。撮れるもんですね。



↑さらに近づいた上下の写真は、少しいいデジカメを利用。色が違う。ああ、もっといいカメラで撮ってみたい～。

